



てとて新聞 VOL.71

<https://miyawaka.libweb.jp>

2024年(令和6年)5月発行
 宮若市立図書館 TEL0949-32-0710
 若宮ハートフル分館 TEL0949-52-1041

5月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日

7日(火)
 13日(月)
 20日(月)
 27日(月)
 30日(木)



図書館からの行事・お知らせ

5月9日(木) おひざでだっこ※要予約 場所：リコリス 10時30分から
 5月18日(土) 司書のおはなし会 場所：ハートフル 11時から
 5月25日(土) ボランティアおはなし会 場所：リコリス 14時から



特集

1万円札、5千円札、千円札の3券種が、
 7月3日から新札に代わります！
 そこで、肖像画になった人々と本を紹介！

【新壹万円札の肖像画…渋沢栄一】

今も残る約500の会社の創設にかかわったとされる実業家

《一般書》『渋沢栄一①、②』 鹿島 茂/著 文藝春秋《289.1 シブ》
 商売にもっとも必要なものは「信用」。近代経済に「信用」を定着させた渋沢栄一の生涯が書かれた本。
 《児童書》『渋沢栄一の論語と算盤』 加地 伸行/監修 KADOKAWA《K335.1 カジ》
 資本主義の父と呼ばれた渋沢栄一が書いた『論語と算盤』を児童向けに分かりやすく解説した本。



【新五千円札の肖像画…津田梅子】

日本で最初的女子留学生の一人、女子英学塾(現在の津田塾大学)を創設

『津田梅子 明治の高学歴女子の生き方』 橘木 俊詔/著 平凡社《S289.1 ツダ》
 7歳で日本初的女子留学生として渡米。生涯、女子高等教育の発展に尽力した津田梅子を紹介。
 『津田梅子』 山口 理/文 あかね書房 《K289.1 ツダ》
 日本初的女子留学生津田梅子の人生と、伊藤博文との交流など彼女をとりまく人びとも紹介。



【新千円札の肖像画…北里柴三郎】

破傷風血清療法を確立し、ペスト菌を発見。私立北里研究所を設立

『奏鳴曲』 海堂 尊/著 文藝春秋《913.6 カイ》
 ドイツ留学を経てペスト菌を発見、「日本の細菌学の父」の異名を持つ北里柴三郎。同時期にドイツで学び、軍医総監にまで上り詰めた森鷗外。感染症との終わりなき闘いに挑んだ、2人の医師の人生を描いた小説。
 『北里柴三郎』 竹林 月/漫画 ポプラ社《K289.1 キタ》
 ドイツに留学し、破傷風の世界的発見をした医学者、北里柴三郎。世の中の人びとを病気からまもるために活躍したその人生をまんがで紹介。



令和6年の4月でハートフル開館13周年、
 5月13日でリコリス本館
 開館12周年を迎えます。



編集後記

4月でハートフル分館13周年、5月にはリコリス本館12周年を迎えました。これからもスタッフ一同、皆様に気持ちよく利用していただけるように心をこめて運営をしていきます。何卒よろしくお願致します。